

## 神大スポーツ 公式サイト 開設しました!

毎月メールマガジンで最新  
情報をお知らせ!ぜひ  
選手たちの活躍をご  
覧ください!



第97回日本学生選手権  
水泳競技大会

### 史上7校目

## インカレ女子総合優勝

# 2連覇

10月7日(木)~10日(日)に開催された第97回日本学生選手権水泳競技大会(以下インカレ)にて、秀野由光選手(人科・2年)の背泳ぎ100M初優勝(1分1秒28)を筆頭に、個人・団体両種目で好成績を記録した水泳部女子チーム。昨年に続いて史上7校目となるインカレ女子総合優勝2連覇を成し遂げた。



★女子学校対抗点結果★

選手権獲得校	神奈川大	381.0点
2位	日本体育大	284.5点
3位	東洋大	272.0点
4位	法政大	270.0点
5位	早稲田大	245.0点
6位	中京大	227.5点
7位	近畿大	178.0点



徳永彩花主将(経済・4年)は「これまで、総合優勝2連覇を使命として練習に励んできた。2連覇こそが周りの方への恩返しになるので達成できて嬉しい」とインカレ女子総合優勝を振り返る。

昨年度、先輩方が残してくれた偉業を引き継ぎ、大きなプレッシャーがありながらも「再び日本一を掴むことをチーム目標に、辛いときも声を掛け合って乗り越えてきた」と語り、積み上げてきた練習の成果を發揮し、2連覇という最高の形で、後輩たちにバトンを渡せたことに喜びを噛みしめていた。

今大会、個人種目優勝の活躍でチームに貢献した秀野由光選手(人科・2年)は「昨年度は、100分の1秒差で表彰台に届かず悔しい思いをしたが、その気持ちや経験をバネに取り組み、個人優勝の結果を残すことができた」と振り返った。チームについては「チャレンジャーの勢いで勝った前回とは違い、今回はメンバー全員、タイムや得点を意識し積み重ねることで優勝に結びつ

いた」と話した。大会前から上級生たちが引く張つてくれる良い雰囲気。このチームなら優勝できると日々の練習から感じていたという。



女子総合2連覇に導いた舟橋道成監督は「総合優勝を果たした昨年は、新型コロナウイルスの影響で大学毎に練習環境の違いがあり、日本一と呼ぶに納得がいかない部分があった」と前回大会を踏まえ、今年も総合優勝を果たして「真の日本一になると意気込み臨んだという。

今回の総合優勝について舟橋監督は「インカレはポイントゲームなので、速さではなくレース毎に確実に得点を取れる強さを求めて選手育成をしてきた」と勝利の要因を分析した上で「選手たちがここまで成長できたのは、日本一と言えるコーチ陣のお陰です」と、水泳・フィジカル・管理栄養士・就職アドバイザーなど専門家がしが集結するコーチ陣への感謝を話してくれた。

最後に、選手たちへのメッセージとして「まだまだやれる!!でも、ありがとう」と今後の期待と共に選手達の頑張りを労った。

来年度の3連覇を目標に向けて始動する水泳部の活躍を期待したい。

### プロ野球ドラフト会議

### 硬式野球部

## 梶原 昂希選手 横浜DeNAベイスターズに6位指名

10月11日に開催された「プロ野球ドラフト会議」にて、横浜DeNAベイスターズから梶原昂希選手(人科・4年)が6位で指名を受けた。梶原選手は189cm・85kgの恵まれた体格を活かし走攻守三拍子揃った大型の外野手である。神奈川大学硬式野球部では2016年ドラフト1位入団した濱口選手以来の同球団へ輩出となった。





<b>落合 葵斗</b> OCHIAI Aoto  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②静岡県 ③常葉大学附属菊川高校 ④10000m成績 <b>29'04"85</b>	<b>川口 慧</b> KAWAGUCHI Kei  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②福井県 ③美方高校 ④10000m成績 <b>28'48"33</b>	<b>高橋 祐哉</b> TAKAHASHI Yuya  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②神奈川県 ③藤沢翔陵高校 ④10000m成績 <b>29'44"93</b>	<b>西方 大珠</b> NISHIKATA Taiju  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②静岡県 ③浜松商業高校 ④10000m成績 <b>28'48"28</b>	<b>呑村 大樹</b> NOMIMURA Daiki  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②大阪府 ③大阪高校 ④10000m成績 <b>29'02"58</b>
<b>安田 響</b> YASUDA Hibiki  ①人間科学部・人間科学科・4年 ②岐阜県 ③益田清風高校 ④10000m成績 <b>29'23"68</b>	<b>横澤 清己</b> YOKOSAWA Kiyoki  ①経済学部・経済学科・4年 ②神奈川県 ③新栄高校 ④10000m成績 <b>29'11"49</b>	<b>有村 祐亮</b> ARIMURA Yusuke  ①経済学部・経済学科・3年 ②鹿児島県 ③鹿児島城西高校 ④10000m成績 <b>30'50"77</b>	<b>島崎 昇汰</b> SHIMAZAKI Shota  ①人間科学部・人間科学科・3年 ②福岡県 ③大牟田高校 ④10000m成績 <b>29'01"15</b>	<b>鈴木 玲央</b> SUZUKI Reo  ①人間科学部・人間科学科・3年 ②秋田県 ③秋田工業高校 ④10000m成績 <b>29'45"25</b>

## 箱根駅伝本大会 応援をお願いします

# 陸上競技部 駅伝選手名鑑

氏名 ①学部・学科・学年 ②出身地 ③出身校 ④自己記録

<b>古市 祐太</b> FURUICHI Yuta  ①人間科学部・人間科学科・3年 ②大阪府 ③関西大学北陽高校 ④10000m成績 <b>30'43"35</b>
---

<b>山崎 諒介</b> YAMASAKI Ryosuke  ①人間科学部・人間科学科・3年 ②佐賀県 ③鳥栖工業高校 ④10000m成績 <b>32'34"46</b>	<b>宇津野 篤</b> UTSUNO Atsushi  ①人間科学部・人間科学科・2年 ②長野県 ③佐久長聖高校 ④10000m成績 <b>29'00"44</b>	<b>大泉 真尋</b> OIZUMI Mahiro  ①人間科学部・人間科学科・2年 ②山形県 ③東海大学山形高校 ④10000m成績 <b>30'28"96</b>	<b>小林 篤貴</b> KOBAYASHI Atsuki  ①人間科学部・人間科学科・2年 ②三重県 ③四日市工業高校 ④10000m成績 <b>29'35"58</b>	<b>小林 政澄</b> KOBAYASHI Masato  ①法学部・自治行政学科・2年 ②群馬県 ③東京農業大学第二高校 ④10000m成績 <b>29'17"33</b>
<b>佐々木 亮輔</b> SASAKI Ryosuke  ①人間科学部・人間科学科・2年 ②福岡県 ③鳥栖工業高校 ④10000m成績 <b>29'28"40</b>	<b>高橋 銀河</b> TAKAHASHI Ginga  ①経済学部・経済学科・2年 ②秋田県 ③秋田工業高校 ④10000m成績 <b>28'57"71</b>	<b>巻田 理空</b> MAKITA Riku  ①人間科学部・人間科学科・2年 ②愛媛県 ③松山商業高校 ④10000m成績 <b>28'52"30</b>	<b>園田 勢</b> SONODA Sei  ①人間科学部・人間科学科・1年 ②佐賀県 ③鳥栖工業高校 ④10000m成績 <b>29'30"18</b>	<b>中原 優人</b> NAKAHARA Yuto  ①人間科学部・人間科学科・1年 ②奈良県 ③智辯学園奈良カレッジ高等部 ④10000m成績 <b>32'19"15</b>

陸上競技部駅伝チーム  
大後栄治監督

レース開催にあたり、準備して下さったすべての方々に感謝申し上げます。今年は2年生の成長と実践経験を重点的に高めてきたので、上級生の力強く安定感ある走りとの相乗効果でシード権獲得を狙っていきたいと思います。

箱根駅伝では選手たちの力がどこまで通用するのか「挑戦」をテーマに、選手・スタッフ一同じっくりと練習に取り組みましたので、皆様のご期待に応えるようベストを尽くしてまいります。



陸上競技部駅伝チーム  
西方大珠主将

今年のチームは、シード権獲得を目標に取り組んできました。前回の本大会に出場した選手が8名在籍しており、選手層が厚いのが特徴です。序盤は主力のケガなど苦しい時期もありましたが、夏以降はメンバーの調整も仕上がり、箱根駅伝予選会5位の成績を収めました。本大会では前半から良い流れを作り、最後までシード権争いに絡んで勝ち切りたいと思います。応援よろしくをお願いします。



提供：関東学生陸上競技連盟



## 齋藤 駿選手 吉田 凧歩選手 第30回 ユニバーシアード冬季競技大会 日本代表選出

スケート部

9月25日～26日に開催された「全日本距離別選手権大会」にて好成績を収めた齋藤駿選手(人科・4年)と、10月9日～10日に行われた「ユニバーシアード代表選考競技会」での選考ポイントランキングにより吉田凧歩選手(人科・3年)の2名が、12月にスイス・ルツェルンで開催される「第30回ユニバーシアード冬季大会」日本代表に選出された。